



SDGs REPORT 2024

2030年に向けた取り組み



〒500-8259 岐阜市水主町二丁目53番地 TEL.058-275-5556(代表)

<http://www.sunshow.jp>

SUNSHOW GROUPオリジナルブランド



SUNSHOW GROUP

社長あいさつ



はじめに、2024年1月に発生した能登半島地震および9月に発災した能登豪雨より被害を受けられた皆様に、お見舞い申し上げます。一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

「SDGs REPORT 2018」を発刊してから7回目となるレポートを発行できたことに感謝申し上げます。そして、1999年の創業から2024年で25周年、また美濃加茂支店も皆様のご支援のおかげをもちまして10周年を迎えることができました。四半世紀にわたり、社員一同全力で邁進して参りましたが、ここまで成長と成功は、ひとえに皆様のご支援、ご協力あってのことと、心より感謝申し上げます。

日頃より支えてくださる社員の皆様の情熱と努力が、当社の持続的な発展を支える原動力です。そして、共に手を携え、品質やサービスの向上に尽力してくださる協力業者の皆様、地域の皆様、そして関連・連携団体の皆様のお力添えがあってこそ、私たちは新たな価値を生み出し、社会に貢献できていると強く実感しております。

世界は変化し続けています。そして、私たちもまた、変わり続けなければなりません。当社は、SDGsを経営戦略の一環として位置づけ、ダイバーシティ&インクルージョン、ウェルビーイング、DX、GX、さらに国土強靭化といった具体的な取り組みを推進しております。これにより、持続可能な社会への貢献にとどまらず、社員や協力業者の皆様、関連・連携団体の皆様と共に新たな成長機会を創出し、次のニーズに応える事業の発展へつなげていきます。

「社会的企業が評価される時代を創る」ために、社会性と経済性を両立させていくという強い意志を胸に、わたくし自身が挑戦と革新を続けてまいります。皆様と共に、新たな時代を切り拓くその日まで、決して歩みを止めることはありません。「感謝」「愛情」「想いやり」の心を忘れず、より良い社会づくりに邁進しつづけることを決意し、活動を一層推進してまいります。どうかこれからもご期待ください。

SUNSHOW GROUP三承工業株式会社
代表取締役

西岡 猛人

2050年長期ビジョン

2050年 “社会的企業が評価される時代を創る”

2040年：社会的企業としての“拡大と影響力の強化”

- 1.持続可能な成長収益モデルの確立と全国的な展開
- 2.政府・自治体・地域社会との連携を強化した社会課題解決
- 3.全国的な連携と活動の最大化

2030年：社会的企業としての“基盤構築と認知の向上”

- 1.社会的企業としての全国へ認知度向上
- 2.全部門での持続可能な成長収益モデルの構築
- 3.DX・GX・SX・国土強靭化への対応と配慮と業務の改善

SUNSHOW GROUP三承工業株式会社は、

- 1.互いの強みを活かし合い、弱みを補い合う
- 2.環境・社会への配慮と収益を意識する
- 3.当事者意識を持って行動する

CONTENTS

社長あいさつ	02
会社紹介	03
連携・関連団体	03
24年の歩み	06
19期活動まとめ	08
SDGs×SUNSHOW GROUP	09
SDGs達成に向けた取り組み	
SUNSHOW夢ハウス	10
キャンプできる庭	12
SUNSHOWメンテナンス	14
SUNDAYs GOOD	16
チーム夢子	18
社員紹介	20

※本レポートは、2023年9月～2024年8月を基に作成しています。

会社紹介

三承工業株式会社

社名の由来



SUNSHOW

三つの波は三承工業の“三つのことを承る”を表します。

1. 迅速に対応
1. 安全に施工
1. 確実に完了

当社と関係するパートナーの皆様と波に乗ることで、より大きな波となりムーブメントを起こします。広げた手で多くの方と知り合いパートナーに。そして、その波が成功に突き進むことをイメージしています。

ビジョン

すべての皆様の幸せを支え応援する企業

企業理念

すべての皆様に感謝の心で
愛情と思いやりのある人・物創り

ミッション

社会の課題をあらゆるパートナーと連携し
ビジネスを通して解決することで新たな価値を創造する

ブランド



連携・関連団体

当社は、「社会的企業が評価される時代を創る」ことを目指しており、地域や社会、さらには日本、世界の発展に貢献するためには、連携・関連団体との協力が極めて重要です。これらのパートナーシップを通じ、当社は異なる業界や専門分野からの知見を得て、社会課題の解決に向けた新しい事業展開やサービスの開発、業務効率化、コスト削減を推進できます。また、多様な視点を企業文化や戦略に取り入れることで、持続可能なビジネスモデルの実現を加速し、企業としての成長を促進します。地域や専門機関、行政との強固な関係を築くことが、持続可能な社会の構築や競争力の強化に向けた鍵となり、これを欠くと、地域社会への貢献機会の損失や企業成長の妨げとなるリスクも生じます。

一般社団法人SDGsプラットフォーム(SDGs PF)

創設

代表理事 小巻 亜矢(株式会社サンリオエンターテイメント 代表取締役社長)

産 株式会社須山ガス、株式会社フォワード、株式会社ヤマヲ、株式会社IMPACT、株式会社マザーアース

官 文部科学省

一般社団法人SDGsマネジメント

創設

代表理事 西岡 徹人(三承工業株式会社 代表取締役)

産 MS&ADインターリスク総研株式会社、日本たばこ産業株式会社、NXグループ、全日本佛教青年会

官 外務省、経済産業省、内閣官房

学 東京大学松尾研究所、慶應義塾大学、法政大学、名古屋市立大学、奈良県立医科大学、京都大学

金 信金中央金庫、みずほフィナンシャルグループ

一般社団法人日本カーボンニュートラル協会(JCNA)

創設

代表理事 寺尾 忍(テラオホールディングス株式会社 代表取締役社長)

産 三承工業株式会社、株式会社フローハイド、鎌長製衡株式会社、ダイサン株式会社、一般社団法人SDGsプラットフォーム、株式会社ヤマヲ、NSGグループ、株式会社双葉不動産、株式会社崎陽軒、ジェイリース株式会社、株式会社Eight Japan、株式会社audience、株式会社ティーエムユニオン、テラオライテック株式会社、税理士法人宮前会計事務所、株式会社A.D.D、武豊株式会社、有限会社庭板金工業、公益社団法人日本青年会議所、新発田ガス株式会社、HOWA HOLDINGS GROUP、日本商工会議所

官 環境省、経済産業省、内閣府

学 慶應義塾大学、法政大学

健康投資推進協議会

創設

座 長 古井 祐司(東京大学未来ビジョン研究センター特任教授)

産 三承工業株式会社、産業保健エンリッチ株式会社、株式会社ヤマヲ、オフィスME 社会保険労務士事務所、日本水機工株式会社、有限会社ワシオ商会、リコージャパン株式会社

官 厚生労働省、経済産業省

学 東京大学未来ビジョン研究センター

金 みずほフィナンシャルグループ

連携・関連団体

一般社団法人Women's Independence Forum

創設

理事長 田中 由佳 (株式会社神美 代表取締役)

産 三承工業株式会社、株式会社俺ん家のめし、株式会社GDP Consulting、株式会社ニンニンドットコム、株式会社88、
株式会社ティーエムユニオン、森永製菓株式会社

学 名古屋市立大学

一般社団法人WOMAN EMPOWERMENT PLATFORUM(WEP)

創設

代表理事 寺田 有希実

産 三承工業株式会社、株式会社高木工業所

官 UN WOMEN

一般社団法人SDGs BASE

創設

代表理事 西岡 徹人 (三承工業株式会社 代表取締役)

産 株式会社大平経営コンサルティング、株式会社ガラパゴスクワース、株式会社タスクール Plus

一般社団法人ぎふ脱炭素社会推進コンソーシアム

創設

代表理事 豊田 良則 (一般社団法人岐阜みらいポータル協会会长)

産 一般社団法人岐阜みらいポータル協会、岐阜商工会議所、岐阜県中小企業団体中央会、
一般社団法人東海木造住宅協会、三承工業株式会社、後藤木材株式会社、アセンド株式会社

官 岐阜市、岐阜県

一般社団法人岐阜レジリエンス推進協議会

創設

代表理事 桐山 詔字 (タイイチコーポレーション株式会社 代表取締役)

産 一般社団法人岐阜経済人協議会、エコ・プロジェクト協同組合、アサヒ精機株式会社、NPO法人こどもトリニティネット、
一般社団法人岐阜みらいポータル協会、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会

官 岐阜県、岐阜市

学 岐阜大学

一般社団法人岐阜みらいポータル協会

創設

代表理事 豊田 良則 (ぎふIT・ものづくり協議会会长)

産 三承工業株式会社、ヒロタ株式会社、株式会社道化経営・法務事務所、柏屋商事株式会社、後藤木材株式会社、
株式会社円相フードサービス、株式会社将矢、岐阜商工会議所

官 岐阜県、岐阜市

学 岐阜大学

一般社団法人岐阜経済人協議会

創設

代表理事 桐山 詔字 (ダイイチコーポレーション株式会社 代表取締役)

産 三承工業株式会社、株式会社川甚、有限会社すずや神田仏壇店、アサヒ精機株式会社、
税理士法人M'sソレイユ、エコ・プロジェクト協同組合

NPO法人こどもトリニティネット

就任

代表理事 西岡 はるな

産 アース・クリエイト有限会社、凰建設株式会社、アピ株式会社、三承工業株式会社、株式会社地域活性計画、
一新建設株式会社、株式会社YSコンサルティング、株式会社トリム、日本水機工株式会社、株式会社日本タクシー、
劍崎建設株式会社、株式会社 光花、株式会社 環境システム社、株式会社 小川鉄工所、岐阜トヨペット株式会社、
株式会社ワークリレーション、税理士法人耕夢 しのだ会計事務所、ママコミュ!ドットコム、
一般社団法人岐阜レジリエンス推進協議会、一般社団法人全国大家の会、東海大家の会

官 農林水産省、岐阜市

学 岐阜大学

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会

就任

会 長 広瀬 道明 (東京ガス株式会社 相談役)

産 一般社団法人 CSV開発機構、MS&ADインターリスク総研株式会社、
特定非営利活動法人 サステナビリティ日本フォーラム、株式会社NTTファシリティーズ、事業構想大学院大学、
特定非営利活動法人キューオーエル、公益社団法人セーブザチルドレンジャパン 他74団体

官 内閣官房国土強靭化推進会議

学 京都大学大学院工学研究科、芝浦工業大学建築学部、東京工業大学、東京農業大学、早稲田大学法学部

一般社団法人グローバル愛知

就任

代表理事 長崎 洋二 (ナガサキ工業株式会社代表取締役)

産 新明工業株式会社、大信設備株式会社、NPO法人多文化共生リソースセンター東海、
(同)Conti Global Consulting 他110会員企業

官 愛知県、名古屋市 他

学 南山大学、名古屋大学 他40大学等

積み重ねた
資産

創設団体に限る

1号会員 … 理事 59名

2号会員 … 顧問、トレーナー、スポンサー 266名

3号会員 … 賛助会員、団体登録者、講演・セミナー等参加者(ウェブ含む) 14,670名

4号会員 … 三承工業のSNSフォロワー、名刺交換 63,759名

SUNSHOW GROUP 24年の歩み



19期活動まとめ

2023年9月	講演 岐阜県SDGs交流会 講師登壇 メディア みのかも市民活動サポートセンター「暮らしの中のSDGs～Season3～」第3回ゲスト出演 イベント 第5回「SDGsを知ろう! in イオンモール各務原」出店協力
10月	人材育成 IBECs(一般社団法人住宅・建築SDGs推進センター)『SDGs人材育成講座』講師 講演 IBECs(一般社団法人住宅・建築SDGs推進センター)住宅・建築SDGs推進委員会 会員限定連続セミナー登壇 役務 岐阜県【ぎふ建設人材育成リーディング企業認定促進セミナー委託業務】受託 役務 岐阜県【成長産業分野人材育成事業(次世代エネルギー)委託業務】受託
11月	認定 ぎふSDGs推進パートナー登録制度 ゴールドパートナー登録 イベント 当社主催「あきふゆ祭り」開催
12月	産学連携 岐阜大学社会システム経営学環「ビジネスデザイン実習」協働プログラム 最終発表 イベント 令和5年度環境省 地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業 中小企業向けGXシンポジウム Part2に参画 講演 横浜市立大学 学生向け講演
2024年1月	イベント 防災訓練実施 イベント ワークダイバーシティ企業フェア出店『建築端材でつくる手形アート』ワークショップ 講演 八戸市SDGsの推進に係わる職員研修 講師 人材育成 JCNA提供 カーボンニュートラル・アドバイザー アドバンスト試験 7名受験
2月	人材育成 JCNA提供 カーボンニュー・トラルアドバイザー ベーシック試験 5名受験 講演 岐阜県中小企業団体中央会主催「脱炭素セミナー」事例登壇 イベント 令和5年度環境省 地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業 中小企業向けGXシンポジウム Part3に参画 メディア FM GIFU「オール岐阜でSDGsリレー」のインタビュー取材
3月	講演 厚生労働省「雇用分野における女性活躍推進に関する検討会」にて事例発表 事務局 (一社)ぎふ脱炭素社会推進コンソーシアム事務局就任 イベント SUNDAYs GOOD「能登半島地震 被災地支援キャンペーン」実施
4月	産学連携 岐阜大学社会システム経営学環「ビジネスデザイン実習」協働プログラムに参加 認定 瑞穂市SDGsパートナーへ登録
5月	認定 G-クレジットの森・応援パートナー 推進パートナー登録 イベント 和光会主催「寺田ガーデンまつり」出店協力 イベント 認定NPO法人アイキャン主催「多文化交流 防犯イベント」出店協力 人材育成 JCNAカーボンニュートラル・アドバイザー講師研修受講
6月	メディア NHKニュース「おはよう日本」にて紹介 産学連携 岐阜大学教育推進・学生支援機構「岐阜における働き方:ワークライフバランスについて考える」講義 取材受け入れ
7月	脱炭素 再エネ電力100%へ切り替え(本社使用分) イベント SUNSHOW夢ハウス 感謝祭実施 産学連携 岐阜大学社会システム経営学環「ビジネスデザイン実習」中間発表
8月	イベント 瑞穂市主催「SDGs夏休み教室」出店協力 講演 一般社団法人瑞穂市社会福祉協議会 SDGs研修講師 認定 JCNA「カーボンニュートラル・アドバイザーアドバンスト」環境省認定

SUNSHOW GROUP × SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



当社は、新築注文住宅を中心とした建築事業、土木外構事業、プラント設備事業、エシカル雑貨の小売業など、事業の多角化を通じて「攻め」の姿勢で挑戦し続けていると同時に、「守り」として誰もが活躍できる職場環境を整備し、岐阜を拠点に全国、そして世界へとその理念と価値を広め続けています。地元岐阜の持続可能な発展に貢献しつつ、社会性と経済性の両立を目指し、社会全体にとって生きがい、やりがい、働きがいを生み出す存在として、影響力を持つ企業となるべく歩みを進めています。

当社のSDGsへの取り組みは、SDGsの核心にある「誰一人取り残さない」という理念と高い親和性があります。これは単なる社会貢献にとどまらず、社会性と経済性を両立させることで、企業の成長を加速させ、リスクを最小化するための強力な戦略であり、未来への羅針盤です。地域社会に根ざした企業として、移り変わる価値観や直面する複雑な課題に対し、あらゆる主体との対話と連携を図り、その解決策を訴求していきます。



SUNSHOW GROUPが目指す姿

2050年に「社会的企業が評価される時代を創る」ためには、社会性と経済性の両立が重要だと考えます。ビジネスを通じて社会課題の解決に取り組むことで、社会全体に新たな価値を創造していきます。それは、人と人との信頼やつながり、豊かな社会づくりが私たちの本質的な利益であるからです。

また、私たちは多様なパートナーや関連団体との連携を通じて、社会的なロールモデルとしての役割を果たし、リーダーシップを発揮していきます。連携を深め、目に見えない資本を積み重ねながら、共通の目標に向かって新たな価値を創造し、持続可能な社会の基盤を築きます。

私たちが目指す姿は、関わるすべての人々の幸福と地域社会の豊かさを支える存在となることです。社会性と経済性の調和を追求し、連携・関連団体と共に持続可能な社会を実現するために、私たちは歩み続けます。

「与えられる側から与える側へ」をスローガンに掲げ、邁進してまいります。



めざす姿

高額な住宅ローンで生活費を圧迫することを避けたマイホーム計画を可能にすることで、ひとり親世帯の支援や家族間の充実、次世代を担う子どもへの投資に繋げ、相対的貧困の解消に取組む。また、日本での定住を希望する外国籍の方に対して、住宅取得難解消に向けたサポート体制や地域コミュニティ醸成への支援を整備し、一人でも多くの外国籍の方と共生していくための地域社会づくりを行う。

ナショナル・インディケーター 子供の貧困対策に関する大綱、外国人の受け入れ・共生のための総合的対応策

ローカル・インディケーター 岐阜県子どもの貧困対策アクションプラン、第3次美濃加茂市多文化共生推進プラン

メインアーグリット (サブアーグリット)	自社取組内容	社内指標／指針	業績達成目標		2024年度実績		
			項目評価	数値評価	期間	活動実績	評価
1.2 1.4 (4.2)	住宅ローンの借入れを低くし、返済による負担の軽減を図る	土地の費用及び施工費の削減率(2018年対比)	規格化プランを行い工期の短縮による削減	7%の削減	～2030年	—	未達
			土地一括仕入れによる、土地仕入れコスト削減			15%削減	達成
			棟数増による、大口一括材料仕入れで、資材コストの削減			資材高騰により未達	
1.2 1.4 10.3	一人でも多くの方に、安住を提供していく	年間の受注数	年間100棟の受注	100棟	～2025年	62棟*	62%
		地域コミュニティとの融合の推進	外国籍の方に向けた、専門分譲企画の実施	1回／年	～2030年	1回	達成
		外国籍の方の正規雇用を推進する	外国籍の方が活躍できる業務環境を整備	4名の正規雇用	～2025年	4名	達成
10.7	正しい知識を深め、安心できる住宅取得の推進	ローンの申し込みから、契約率の向上	ローンセミナーの開催	1回／2か月	～2030年	6回開催	達成

*改修工事含む

ターゲットに対して期待する効果

- 1.2 ターゲット：2030年までに、各国定義によるあらゆる次元の貧困状態にある、すべての年齢の男性、女性、子どもの割合を半減させる。
期待する効果：世帯あたりの教育に充てる費用拡大を行い、教育環境や進学環境の充実を支援し、相対的貧困の連鎖解消へと繋がる。
- 1.4 ターゲット：2030年までに、貧困層及び脆弱層をはじめ、すべての男性及び女性が、基礎的サービスへのアクセス、土地及びその他の形態の財産に対する所有権と管理権限、相続財産、天然資源、適切な新技術、マイクロファイナンスを含む金融サービスに加え、経済的資源についても平等な権利を持つことができるよう確実にする。
期待する効果：脆弱層を含む全ての人に基礎的サービスや、経済的資源についても平等な権利を持つことができる機会が、より広範囲に広がる。
- (4.2) ターゲット：2030年までに、すべての子どもが男女の差なく、質の高い乳幼児の発達支援、ケア及び就学前教育にアクセスすることにより、初等教育を受ける準備が整うようにする。
期待する効果：子どもの健康面や学習面における環境の充実を支援し、日常生活の質向上を図る事で、家族の幸福度をあげ順調に子どもが発育できる世帯が増える。
- 10.3 ターゲット：差別的な法律、政策及び慣行の撤廃、ならびに適切な関連法規、政策、行動の促進などを通じて、機会均等を確保し、成果の不平等を是正する。
期待する効果：外国籍の方のハンデを軽減し、より多く活躍できる場の提供を行い機会均等に繋げる。ネットワークの垣根を取り払う事で共に成果を作る環境の促進に繋がる。
- 10.7 ターゲット：計画に基づき良好に管理された移民政策の実施などを通じて、秩序のとれた、安全で規則的かつ責任ある移住や流動性を促進する。
期待する効果：外国人のコミュニティ不参加による治安悪化を防ぎ、低価格で高品質な住宅の提供を行い、良質な関係を築き安心して住み続けられる町づくりに寄与することができる。

社会課題

- 日本の相対的貧困は6人に1人（子どもは7人に1人）であり、特に母子家庭の相対的貧困率は51.4%と非常に高くなっているのが現状です。そのような状況下、様々な要因により子どもが希望や意欲をそがれやすい傾向があり、自己肯定感の低下や社会的損失にもつながるだけでなく、世代を超えて連鎖していきます。この連鎖を食い止めるため、子どもたちが夢や希望を持つことのできる社会の構築を目指し、子どものことを第一に考えた適切な支援を包括的にかつ早期に講じていく必要があるといえます。
- 日本政府は、日本人と外国の方が安心して安全に暮らせる社会の実現に寄与する目的を達成するために、受け入れる側の日本人が、共生社会の実現について理解し協力するよう努めていくだけでなく、受け入れられる側の外国籍の方もまた、共生の理念を理解し、日本の風土・文化を理解するよう努めています。

Pick up!

地域社会との共生を促進するネットワークの活用

SUNSHOW夢ハウスは、地域に根ざし、これまで多くのご家族を支援してきました。岐阜県には、多くの外国籍の方々が移り住み、彼らもまたこの地域社会の一員として暮らし始めています。地域における外国籍の人口増加に伴い、私たちは新たな視点での住宅提供やコミュニティ形成のサポートが求められていると強く感じています。

外国籍の方々が地域に溶け込み、安心して暮らせる社会を実現するためには、わたしたちだけの努力では限界があります。そこで、わたしたちは外国籍の方々を支援する団体やネットワークと積極的に連携し、共生社会の実現に向けた取り組みを進めています。

例えば、生活支援団体や、自治体との協力を通じて、彼らが抱える住まいに関する不安や疑問に対して迅速に対応し、住居だけでなく生活全般をサポートできる体制を整えることが重要です。また、文化的な違いを理解し、コミュニケーションを円滑にするための情報提供やセミナー開催も検討しています。

●新たなフィリピン人営業パートナーの加入で広がる夢の住まいとの出会い

ブラジル人の営業パートナーに加え、フィリピン人の営業パートナーも増えました。SUNSHOW夢ハウスとまだ出会えていないマイホームの夢を持っている方との出会いに期待しています。

●多文化交流防犯イベント～みんなでまもろう、こどものあんぜん～

主催：特定NPO法人 アイキャン

共催：ぎふ清流里山公園、NPO法人 ブリッジ、マイライエスト

後援：美濃加茂市

協力：岐阜県警本部

ぎふ清流里山公園にて多文化交流×防犯のスペシャルイベントが開催され、SUNSHOW夢ハウスも協賛いたしました。フィリピンの皆さんによる音楽発表やキッチンカーなどの多文化交流と、岐阜県警が提供されたパトカーに乗車できる体験やたんぽぽ劇団による人形劇の講演の防犯イベントがあり、当社からは牛乳パックでつくるホイップルづくりを開催しました。



●みのかも市民活動センター『暮らしの中のSDGs—Season3』第3回にゲスト出演

市民活動アドバイザーとの対談番組で、多様な企業が取り組みと地域とのつながりを見つけてもらう番組です。令和5年度の第3回に出演させていただき、SUNSHOW夢ハウスが住宅提供を通して外国籍の方へ行っている具体的な支援内容やよくある抱えている悩みについてお話をさせていただきました。



●SUNSHOW夢ハウスYOUTUBEチャンネル開設

これから住宅を考えている方々に有益な情報を届けるチャンネルを開設しました。SUNSHOW夢ハウスの営業スタッフが実際にあったお客様の事例にも触れながらお伝えしています。

●外国籍の方々とともに築く未来

私たちは、外国籍の方々が地域の一員として活躍し、この地域がさらに多様で豊かなものになることを願っています。彼らがこの地域に根付き、地域社会の発展に寄与するためには、私たちも積極的に共生の場を提供し、共に学び、成長していく姿勢が欠かせません。

今後も、地域の多様性を尊重し、全ての住民が安心して暮らせる共生社会の実現に向けて、外国籍のネットワークや支援団体と連携を深めていきます。これからも、地域の皆様とともに、未来を築いていくための取り組みを続けてまいります。

数字で見る SUNSHOW夢ハウス

■ひとり親・外国籍のご家族への支援 → ひとり親5家族、外国籍のかた6家族

■営業パートナー数 → 12名

■これまで夢を叶えられたご家族 → 412組



めざす姿

岐阜市及びその近郊における戸建て住宅において、「防災意識の高い住宅づくり」を発信し、行政に頼り切る防災ではなく、各世帯の自助意識を高めていく。震災等のあらゆる自然災害から、家族が自給自足で生活できるだけの環境を有する件数の増加と、住み続けていきたいと思える街づくりを提唱していく。

ナショナル・インディケーター 国土強靭化アクションプラン ローカル・インディケーター 岐阜県強靭化アクションプラン

メインターゲット (サブターゲット)	自社取組内容	社内指標／指針	業績達成目標		2024年度実績		
			項目評価	数値評価	期間	活動実績	評価
11.5 (1.5)	防災意識の向上や、知識提供の場を作る	防災啓発活動への参画	防災啓発活動イベントの開催	1回/年	~2030年	1回	達成
			防災啓発活動イベントへの参加	1回/年		1回	達成
	災害に対応できる環境の整備を提唱する	被災してから自力で生活できる世帯数を増やす	お引き渡しする顧客へ防災グッズの提供	全棟対象	~2030年	全棟及び近隣300件	達成
			防災を軸に置く新商品ブランドの開発、提供	1件商品化/年		—	達成
	キャンプのできる庭を三承工業の標準プラン化し提供していく		50%の提供	~2030年	80%	達成	

ターゲットに対して期待する効果

- ターゲット 11.5 : 2030年までに、貧困層及び脆弱な立場にある人々の保護に焦点をあてながら、水関連災害などの災害による死者や被災者数を大幅に削減し、世界の国内総生産比で直接的経済損失を大幅に減らす。
期待する効果：自助意識の向上と、有事の際の備えを強化し、自然災害などにおける被災者を削減する。
- ターゲット (1.5) : 2030年までに、貧困層や脆弱な状況にある人々の強靭性(レジリエンス)を構築し、気候変動に関連する極端な気象現象やその他の経済、社会、環境的ショックや災害に曝露や脆弱性を軽減する。
期待する効果：自助意識の向上と、有事の際の備えを強化し、極端な気象現象や自然災害などにおける被災による被害レベルを軽減する。



社会課題

少子高齢化社会において、建設業は誰もが安全で安心して暮らしていくための重要な役割の一つとして位置づけられています。この安心、安全を阻害する自然災害や空き家の増加は、社会・経済そのものを低迷させることに加え防災、防犯面からも問題視され、企業規模に関わらず対策を講じる必要があります。

リスクと機会

- 自然災害発生後、自社の事業継続再開の目処が立てられず、被災したお客様への応対の遅れや地域の復興支援が不可になった場合、自社の企業価値を低下させることが予測されます。
- 各家庭の庭に平時から使用可能な災害対応力の高い設備を提案し施工することで、不測の事態でも、各世帯が自助・共助によって支え合い、ひいては自社の価値向上につながると考えます。

Pick up!

建設業だからこそ、迅速な対応を目指して

わたしたちのような中小企業であっても、建設業に従事しているからこそ、災害時には被災者に対する迅速かつ的確な対応が求められます。しかし、どれだけ速やかな対応を心掛けていても、まずは社員一人ひとりが自分の命を守ることが最優先です。そのため、定期的に避難訓練を実施し、災害時にどう行動すべきかを学ぶことが重要です。

訓練では、自己の安全を確保する方法を習得しつつ、企業との役割や対応も確認していきます。建設業で培った技術や資材を活かし、被災地でどのように貢献できるか、例えば迅速な物資の提供や支援活動にどう携わるべきかを考える機会にします。私たちは平時だけでなく、災害時にも社会に貢献できる企業であり続けるため、常に準備と訓練を欠かしません。



地域住民と自助・共助意識を高める

近年、災害が頻発する中、地域の絆や助け合いの精神が一層重要視されています。わたしたちは、日頃から地域住民との積極的な交流を図り、災害時に備える自助・共助の意識を高めることができ、安心して暮らせるレジリエンスなまちづくりに繋がると信じています。

今期は、建築現場からなる端材と防災グッズの備えにあるナイフを使い、フェザースティックをつくるワークショップと、それをつかって火起こし体験を開催しました。130名を超える来場があり、親子でナイフの使い方を学んでいただき、火起こしの成功と一緒に喜ぶ共通体験を提供しました。このような日常的な動作と防災スキルを関連させた学ぶ機会や、緊急時に役立つ知識や技術を共有することで、災害に強い地域社会の構築に貢献していきたいと考えています。

わたしたちは今後も地域住民と共に、日常的な交流を深め、災害時に役立つスキルを身につける場を提供し、安心して暮らせるまちづくりを目指していきます。



数字で見る キャンプできる庭

■雨水タンク設置数 → 2件

■プラント設備と共同提案 → 1件



めざす姿

だれもが“働きやすい”職場環境づくりと“働きがい”的ある労働環境づくりに注力することで、若年者や女性の入職者を増やし、また健康を保持し技術力向上に向けて、だれもがあらゆる機会に、あらゆる場所において学ぶ機会を提供します。それにより、「地域のインフラの整備・維持」を支え、地域社会の安全・安心の確保を担う守り手となることを目指します。

ナショナル・インディケーター 建設工事従事者の安全及び健康の確保に関する基本的な計画、女性の定着促進に向けた建設産業行動計画

ローカル・インディケーター 岐阜県男女共同参画計画

>Main Target (Sub Target)	Self-Initiated Activities	Internal Metrics / Indicators	Performance Achievement Targets		2024 Annual Performance		
			Item Evaluation	Value Evaluation	Period	Actual Performance	Evaluation
3.4 4.4 8.2 10.3	個々の能力向上を支援し、安定した労働力と技術を提供	職能系資格取得の推進	国家資格取得增加数	3種	～2025年	1種増加	継続中
		将来の担い手の育成・発掘	若年者・外国籍の方の正規雇用	2名	2030年	4名	達成
		労働災害防止対策	ヒヤリハット事例の共有	作業場3S 1回／月 実施	～2030年	毎月実施	100%
		定期的な健康診断を実施	健康診断受診率	100%受診率	～2030年	100%	達成

ターゲットに対して期待する効果

- 3.4** ターゲット：2030年までに、非感染症疾患（NCD）による早期死亡を、予防や治療を通じて3分の1減少させ、精神保健および福祉を促進する。
期待する効果：一人ひとりの心身の健康が企業の基盤となるため、健康づくりを進め生活習慣病を予防することにより健康的な生活をおくる。
- 4.4** ターゲット：2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。
期待する効果：自己の人格を磨き豊かな人生を送ることができるよう、あらゆる機会において学習する場を提供する事で、生きがいや働きがいへと繋がる。
- 8.2** ターゲット：高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。
期待する効果：様々な自己成長の場の提供により、課題解決力や創造力を育み、高いレベルでの価値の提供や、より効率的に効率的な生産現場へと繋がる。
- 10.3** ターゲット：差別的な法律、政策及び慣行の撤廃、ならびに適切な関連法規、政策、行動の促進などを通じて、機会均等を確保し、成果の不平等を是正する。
期待する効果：外国人の方のハンデを軽減し、より多く活躍できる場の提供を行い機会均等に繋がる。ネットワークの垣根を取り払う事で共に成果を作る環境の促進に繋がる。

社会課題

- 建設業の就業者の年齢構成について、55歳以上が約3割を占める一方、29歳以下の若手が約1割となるなど、全産業に比べ、高齢化と若手の比率の低下が著しく進行しています。
- 外国人の受入数が年々増加していることから、より充実した監理を実施するとともに、外国人が社会の一員として円滑に生活できるよう受け入れ環境の整備を進め、外国人受け入れの更なる円滑化及び適正化を実現することが必要です。
- 日本の社会インフラは高度経済成長期に集中的に整備され、今後20年間で、建設後50年以上経過する施設の割合は加速度的に高くなる見込みであり注71、一斉に老朽化するインフラを戦略的に維持管理・更新することが求められている。

リスクと機会

- 若者や女性の建設業への入職や定着の促進などに重点を置きつつ、働き方改革を着実に実行し、魅力ある職場環境を整備することにより、人材確保・育成を進めていくことが重要です。・社員一人ひとりのパフォーマンスを高めるために、人材への教育投資を積極的に進めることで最終的には大幅な業務効率化、社員ひとり当たりの労働生産性を引き上げることが可能となります。
- 若者に早い段階で建設業を具体的な目標として入職してもらうとともに、その後も定着し続ける環境づくりを図るために、高等学校（工業科、普通科）や高等専門学校の先生・生徒と建設業界がつながる機会として、出前授業などへ積極的に参加していきます。

Pick up!

溶接資格JIS検定合格と今後の期待

当社プラント設備部に所属する社員が溶接技能の向上を目指してJIS検定（一般社団法人日本溶接協会）に合格いたしました。この資格取得は、溶接技術の信頼性と精度を向上させるための重要な基盤となり、特に耐久性や安全性が求められるプロジェクトでの施工品質向上に大きな影響を与えると期待されます。従来以上に安定した品質管理が可能となり、お客様に提供する製品やサービスの安全性と信頼性の強化が見込まれます。

さらに、この技術力の向上は、社内での知識共有や後進育成にも役立ち、チーム全体での技術力アップにつながるでしょう。また、環境への配慮が求められる現代の建設現場において、エネルギー効率の高い設備やサステナブルな構造体の製作にも貢献できることは、大きな意義を持っています。

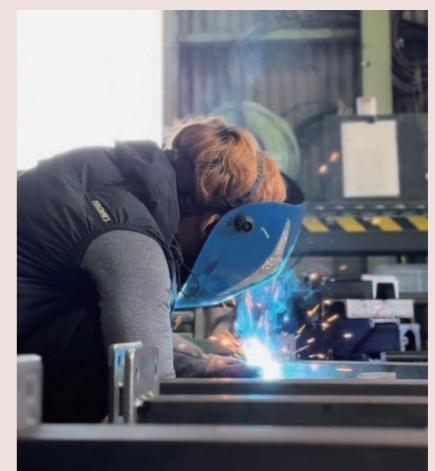
今後、JIS検定に合格した社員は、プロジェクトの現場で技術力を発揮し、顧客の期待に応えると同時に、当社が目指す「高品質」「安全」「持続可能性」という目標達成に向けてリーダーシップをより発揮してくれるものと期待しています。

外国籍社員の成長と社会的課題への貢献

プラント設備部に在籍するブラジル人社員とインドネシア人技能実習生の2名は、入社からそれぞれ2年半と1年半を経て、技術面で大きな成長を遂げています。成長の一面として、TIG溶接技術では複雑な各種パイプの溶接作業を担えるまでに向上し、仕事に対する前向きな姿勢と熱心さが、周囲に好影響を与えています。コミュニケーション能力も向上し、言語や文化の違いを乗り越えてチームと連携する姿勢は、職場全体に良い影響を及ぼしています。

外国籍社員の採用と成長は、日本における労働力不足や人材多様化への対応という社会的課題の解決にも貢献しています。技能を高めた彼らの活躍は、当社の技術向上や施工品質の向上に留まらず、外国人労働者の活用がもたらす可能性を示す重要な事例です。また、こうした国際的な人材を受け入れ、成長を支援する企業文化の醸成は、今後の建設業界の持続可能な発展に向けたひとつの解決策となり得ます。

これからも、彼らが持つ多様な視点と成長意欲を活かし、技術の発展だけでなく、社会全体の課題解決に貢献できる企業を目指してまいります。



若手社員の多才な挑戦

当社には、プラント設備部で日々技術を磨きながら、プロキックボクサーとしても活躍するブラジル人の若手社員が在籍しています。彼は、厳しいトレーニングと仕事の両立を図り、常に前向きな姿勢で挑戦を続けています。仕事では着実に成長を遂げ、社内の信頼を得ているだけでなく、その意欲と粘り強さは周囲の社員にも良い刺激となっています。

会社としても彼の活躍を心から応援しており、スポーツとキャリアを両立する社員を支援する姿勢は、当社が目指すサステナブルな企業の在り方のひとつです。彼の挑戦は、目標を持つことの大切さや、個々の成長が企業や社会に広がる価値の一例です。当社は、社員一人ひとりの個性や夢を大切にし、共に未来を築く環境を整え、さらなる成長と挑戦を支援し続けます。



数字で見る SUNSHOW maintenance

■平均年齢 → 38才

■研修、技能講習受講数 → のべ47回

SUNDAYs GOOD



Each one you choose
makes the future and us Happier.



めざす姿
情報発信基地として、環境配慮した商品やフェアトレードなどエシカル消費を市民に広く訴求する役割を果たし、体験型のイベント開催を通してSDGsを身近に感じてもらう機会を創出。さらには、産官学連携によりそれぞれの取り組みが有機的に統合し合い、社会課題解決に貢献することを目標とする。

ナショナル・インディケーター SDGsアクションプラン2022、消費者基本計画

ローカル・インディケーター 岐阜県SDGs未来都市計画、岐阜県消費者施策推進指針

emainターゲット (サブターゲット)	自社取組内容	社内指標／指針	業績達成目標		2024年度実績		
			項目評価	数値評価	期間	活動実績	評価
17.17	SDGs達成に向けた情報収集および発信を行い、持続可能な社会実現に寄与する	SDGsを広め、行動変容高める	SDGsを軸にしたイベントを開催もしくは出店	2回／年	～2030年	15回	達成
			SDGsに関するセミナー等への参加	12回／年		12回	達成
		各種団体とのコラボ	オリジナル商品の展開	1商品／年		1商品	達成
12.8 (12.5)	エシカル消費の推進	エシカル消費を訴求するキャンペーンの実施	エシカル消費を訴求するキャンペーンの実施	5回／年	2030年	12回	毎月実施

ターゲットに対して期待する効果

17.17

ターゲット：さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。
期待する効果：SDGsの啓発活動をはじめとする社会貢献活動を提唱し、パートナーシップの輪を広げ目標に取り組む事で、地域社会の持続可能な成長の実現に繋がる。

12.8

ターゲット：2030年までに、あらゆる場所の人々が持続可能な開発および自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。
期待する効果：消費者の消費活動自体が未来に向けた投資であるとの意識の下、人や社会・環境に配慮して消費者が自ら考える賢い消費行動、いわゆるエシカル消費に関する取り組みを体系的・総合的に進める。



社会課題

前身のMDGs(Millennium Development Goals: ミレニアム開発目標)は主として開発途上国向けの目標でしたが、SDGsは、先進国も含め、全ての国が取り組むべき普遍的(ユニバーサル)な目標となっています。

しかしながら、これらの目標は、各國政府による取組だけでは達成が困難です。企業や地方自治体、アカデミアや市民社会、そして一人ひとりに至るまで、すべてのひとの行動が求められている点がSDGsの大きな特徴です。

まさにSDGs達成の力は、一人ひとりの行動に委ねられているのです。

※外務省JAPAN SDGs Action Platform
基礎資料:SDGsの概要及び達成に向けた日本の取り組みより抜粋

リスクと機会

一企業のみでできることは限られています。特に建設業界においては、様々な業者様が協力し合うことで、はじめて一つの現場が出来上がります。

当社では協力いただいている業者様が主体的に「協力業者会」を発足し、より良い現場づくりを応援していただいております。この様に、それぞれの分野に精通したプロフェッショナルが協力しあうことで、高い効果を生み出すことができます。

これまでも他分野の企業様やNPO法人様とのコラボレーションによる商品開発や、イベント開催のほか、働き方改革の実践ノウハウを伝える講師として、政府・地方公共団体主催のセミナーに登壇したり、会議に参画したりと、各分野のプロフェッショナルとパートナーシップを組み、岐阜から全国へ発信を続けていきたいと考えております。

Pick up!

石川県復興支援キャンペーンで23,577円を寄付～地域とともに未来へ～

SUNDAYs GOODでは、「買って応援 石川県復興支援キャンペーン」を実施し、その収益23,577円を石川県令和6年能登半島地震災害義援金として寄付しました。本キャンペーンは、能登半島地震の復興支援と石川県の企業を応援すること目的として、被災地に本社を置くメーカーの商品を購入いただくことで、その収益が全額、被災地へ寄付される仕組みとなっています。メディアにも取り上げていただき、地域の皆様から温かいご支援を賜りました。今後も、地域の発展や支援活動に力を注ぎ、さらなる社会貢献を目指してまいります。



カンボジアの雇用創出と貧困削減に貢献

～GOEN GROUPとの連携で生こしょう販売開始～

発展途上国で現地の雇用を創出し、貧困の削減を目指す企業、GOEN GROUPと提携し、現地カンボジアの生産者がこだわり抜いて作った生こしょうの販売をスタートしました。

カンボジアでは現在、貧困や地域間での経済格差が拡大しています。特に農村部では貧困が根深く、都市部との生活水準の格差が大きな社会問題となっています。

GOEN GROUPは現地の生産者に技術を提供し、雇用を整備することで、質の高いカンボジアの農産物を日本へ輸出し、これらの社会問題の解決を目指しています。

今後も、社会問題に取り組む企業との連携を深め、課題解決に向けて協力してまいります。



SUNDAYs GOOD 5周年～地域と共に歩むエシカルな未来づくり～

多くの皆様に支えていただき、SUNDAYs GOODは5周年を迎えることができました。「社会課題を解決する商品で、サステナブルな暮らしと一緒に」という開店当初のコンセプトを大切にしながら、年々多くの取り組みを通じて成長してまいりました。

現在では、同じ志を持つ企業や団体、自治体と共に、多くのイベントに参加し、また主催の機会も増えております。これらのイベントでは、多くの子どもたちと交流し、エシカル消費への理解を深め、豊かな地球を未来へつなぐお手伝いをしていただきました。これからも、当店の活動に共感してくださるファンづくりに努め、地方からエシカルを通じて社会問題に挑む店舗として、地域の皆様と共に歩んでまいります。



●出店したイベント

『MIZUフェス』(主催:日本水機工株式会社)

『瑞穂市夏休みSDGs教室』(主催:瑞穂市)

『あきふゆまつり』(主催:三承工業株式会社)

『SDGsつながるマルシェ』(主催:大垣西濃信用金庫)

●出張販売

岐阜車体工業株式会社様

数字で見る SUNDAYs GOOD

■Instagram投稿数 → 322回(フィード投稿)

■売上客数 → 延べ7,006名(昨対比 1.07%)



チーム夢子



成長戦略として、誰もが活躍できるように多様な働き方を尊重した制度や人財育成、DX化を積極的に取り入れ、子育て女性の雇用機会創出や女性管理職の登用を図りキャリアアップを積極的に取り組んでいくことで、全社員のいきがい、やりがい、働きがいへと繋げる。

ナショナル・インディケーター 第5次男女共同参画基本計画、成長戦略実行計画 **ローカル・インディケーター** 岐阜県男女共同参画計画

emainターゲット (サブターゲット)	自社取組内容	社内指標／指針	業績達成目標		2024年度実績		
			項目評価	数値評価	期間	活動実績	評価
5.1 5.4	働きたいと思っている女性の雇用機会を増やす	女性社員比率55%を目指し維持する	産前産後休暇および育児休暇復職率	100%	~2030年	対象無し	—
			ハラスマント相談件数	0件		—	—
5.1 5.5 8.2 (4.4)	個々の能力向上を支援および適正な評価を推進する	女性管理職比率30%を維持する	スキルアップ・研修参加率	80%	~2030年	計画策定	—
			男女間賃金格差の縮小	定期情報公開		—	—
8.5	多様な働き方を尊重しワークライフバランスを推進する	優秀な人材の確保と定着率の向上	有休消化率	70%	~2030年	64%	推進継続中

ターゲットに対して期待する効果

- 5.1 ターゲット：あらゆる場所におけるすべての女性及び女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。
期待する効果：女性に対する先入観を撤廃し、男女同じ目線での業務分担、成果に対する報酬制度を推進し、女性に対する固定観念の修正に繋がる。
- 5.4 ターゲット：公共のサービス、インフラ及び社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。
期待する効果：それぞれの家庭における育児や介護の負担を、適正に理解し、行動を尊重することで、家庭内からくるハンデを取り払い、平等な評価へと繋げる。
- 5.5 ターゲット：政治・経済・公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。
期待する効果：平等なキャリアアップの機会を提供し、女性も抵抗なく管理職に対する意欲が湧く職場環境を整備する事で、多様性で平等な意思決定の場を増やす。
- 8.2 ターゲット：高付加価値セクターと労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。
期待する効果：様々な自己成長の場の提供により、課題解決力や創造力を育み、高いレベルでの価値の提供や、より効率的で効果的な生産現場へと繋げる。
- 8.5 ターゲット：2030年までに、若者や障がい者を含むすべての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する。
期待する効果：身体的な障害や育児や介護との両立など、多様性のある働き方制度を拡充し、様々な環境下の人も活躍できる環境を整備し、失業動機の低減に繋げる。
- (4.4) ターゲット：2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。
期待する効果：自己の人格を磨き豊かな人生を送ることができるよう、あらゆる機会において学習する場を提供する事で、生きがいや働きがいへと繋がる。

社会課題

人口減少と超高齢化により、2060年には労働力人口の割合が約44%に低下し、経済活動に影響を及ぼすことが懸念されています。特に、子育て世帯の女性は第一子出産前後に約半数が離職し、再就職時には非正規雇用が多く、不安定な雇用や低賃金に直面しています。固定的な性別役割分担意識や性差別により、管理職における女性の割合も依然として低い水準にとどまっています。

リスクと機会

人材の流出や採用難、多様性の欠如による生産性やイノベーションの停滞、さらには社会的評価の低下が挙げられます。これにより、競争力が弱まり企業の成長が阻害される可能性があります。一方、女性に選ばれる企業となることで、子育て中の女性や多様な人材の確保と定着、生産性向上、DX推進による業務効率化、企業イメージや競争力の向上といった機会が得られ、持続的な成長につながります。

Pick up!

一人ひとりの活躍を支える職場でありたい

4つの側面から組織づくりに取り組んでいます。そうすることで、社員一人ひとりのモチベーションと能力が高まり、組織全体のパフォーマンス向上につながります。また、社員が自分の価値を実感できる環境は、会社の成長と持続可能な未来を支える基盤となります。



1. 成長を支える人材育成とスキルアップの機会

一人ひとりの役割が大きいため、全員が多様なスキルを持つことが組織全体の強みとなります。スキルアップ研修や専門知識の習得の機会を提供することで、成長できる環境を整えています。

- 資格取得の支援……全額会社が負担し、5名が専門的な資格を取得
- 外部研修参加の促進……新入社員への自己啓発研修のほか、メンタルヘルスや脱炭素経営のセミナーに参加
- 岐阜大学社会システム経営学環と協働プロジェクト……学生からの提案を活用し、一般事業主行動計画の3か年計画へ反映



2. 柔軟な働き方とワークライフバランスの推進

社員の健康とモチベーションを維持するためには、柔軟な働き方を認め、ワークライフバランスを大切にする文化が必要です。中小企業では、個々の負担が大きくなりがちなので、社員がストレスなく働ける環境を整えることが重要です。

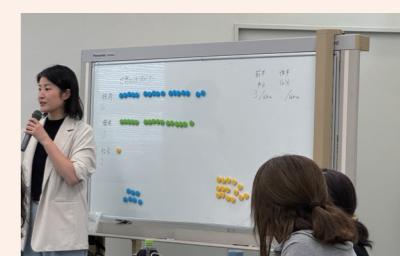
- リモートワークの導入……子育て中の社員を中心に導入中
- 有給の取得促進をしており、取得率64%
- 社員への健康投資……産業保健室を設置し、個別に対応。社員の健康リテラシー向上を計画中。またロジックツリーを活用し、社員の健康保持と企業成長に向けた投資について見える化。



3. オープンなコミュニケーションの文化

社員が自分の考えを自由に表現できるオープンなコミュニケーション環境を作ることが、全員の活躍を支える鍵となります。また、定期的なフィードバックや評価制度を整え、社員が自分の貢献を実感できる仕組みを導入することも重要です。

- 朝礼では全員が自分の考えを発信し、認め合う場を設定。
- イベント開催後の報告や感謝、ご契約いただいたお客様がSUNSHOW夢ハウスを選ばれた思いの共有



4. エンパワーメントとリーダーシップの機会提供

社員が自分の仕事に責任を持ち、リーダーシップを発揮できる機会を与えることで、自発的な行動と成長が促されます。エンパワーメントを通じて個々の能力を引き出すことで、社員一人ひとりが多面的な役割を持つことを期待しています。

- プロジェクトごとにチームを構成し、次世代にリーダーを任せる
- あらたな利益構築に向けた挑戦として設計管理を始動。

数字で見る チーム夢子

■女性比率 → 正規雇用25% 全社員41%

■勤続年数 → 男性…5.8年 女性…5.1年

■平均残業時間 → 11時間4分

Happiness goes around

～しあわせはめぐる～

SDGs

わたしたちはコミットします！

しあわせがめぐるアクションを起こすのは「わたし」です。

今の自分を受け入れ、豊かな未来を創造するために行動します。

「わたしと言えば○○○」個人ドメインを設定し、
価値の提供と交換をしていきます。

